

ヘルスアッププラン活用検討会報告書（案）

平成16年3月

ヘルスアッププラン活用検討会

目次

はじめに	1
I部 健康づくり事業の企画過程	2
1 現地調査について	2
(1) 調査日、調査地及び調査担当者	2
(2) 調査方法	2
(3) 調査項目	2
2 調査地における事業の企画過程	4
(1) 宮城県築館町	4
(2) 三重県上野市	6
(3) 島根県益田市	10
(4) 北九州市	15
(5) 熊本市	20
3 健康づくり事業を企画し、予算化するための方策	24
(1) 健康づくり事業成功への視点	24
(2) 健康づくり事業の企画	24
(3) 健康づくり事業の予算化・実施	25
(4) 健康づくり事業の評価	26
(5) まとめ	
II部 事例集	28
1 事例の選定方法	28
2 事例の講評	28
3 事例集	29
(1) 健康増進計画に関する事例	29
(2) 住民の主体的活動、推進に関する事例	
(3) 健康づくりの環境整備に関する事例	
(4) 既存の事業を見直して効果的な事業を立ち上げた事例	
(5) 保健計画等に基づいて事業化した事例	
(6) 地域保健推進事業等から、一般財源へ予算を切り替えた事例	
(7) 疫学診断・地区診断に基づいて事業化した事例	
(8) 保健所と連携して推進した事例	
(9) 職域保健と連携した健康づくり事例	
(10) 学校保健と連携した健康づくり事例	

(11) 大学等と連携して推進した事例	．．．
(12) 市町村合併予定、合併後を機に事業の展開ができた事例	．．
(13) その他	．．．
おわりに	．．． 36
委員名簿	．．． 37
参考資料	．．． 38
現地調査結果	
1 宮城県築館町	．．． 39
2 三重県上野市	．．． 43
3 島根県益田市	．．． 49
4 北九州市	．．． 56
5 熊本市	．．． 61

はじめに

少子高齢化の急速な進展とともに疾病構造も変化する中で、すべての国民が健やかで心豊かに生活できる活力ある社会とするために、「健康日本21」推進の法的基盤となる健康増進法が施行され、国民の主体的な取組による健康づくりを支援するための保健活動の推進が期待されているところである。

健康づくりの推進方策については、地方自治体における健康づくり・疾病予防を推進するために、地域に密着した健康相談や積極的な住民参加による健康づくり活動などへの取組に対して、平成14年度から健康づくりの推進（ヘルスアッププラン）として新たに地方財政措置されているが、この財源を活用して保健活動をより積極的に推進していくことが課題となっている。

そこで、厚生労働省において、地域の健康づくりに関する保健活動をより活性化するために、平成15年度に「ヘルスアッププラン活用検討会」を開催した。本検討会では、先進的、効果的な活動を行っている地方自治体の活動事例を選定し、その活動事例の企画過程について調査を行い、健康づくり事業の施策化に関する方策を検討した。また、ヘルスアッププラン等を活用して、健康づくり事業を行っている地方自治体の事業例の中から今後推進が期待される健康づくり事業を選定し、これらをまとめて事例集を作成したものである。

本報告書は、地方自治体において、ヘルスアッププランを活用し、健康づくりに関する保健活動を企画・事業化する際に、有効に活用されることを期待して、作成されたものである。